

平成 30 年 7 月期

## 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

### 《今月のトピックス》

- 性的接触による A 型肝炎の報告が多い状態が続いています。
- RS ウイルス感染症、ヘルパンギーナの報告が増加傾向にあります。
- 咽頭結膜熱の報告が多い状態が続いています。
- 百日咳の報告が 16 件ありました。今後の推移に注意が必要と考えられます。

### 全数把握の対象

#### 【7 月期に報告された全数把握疾患】

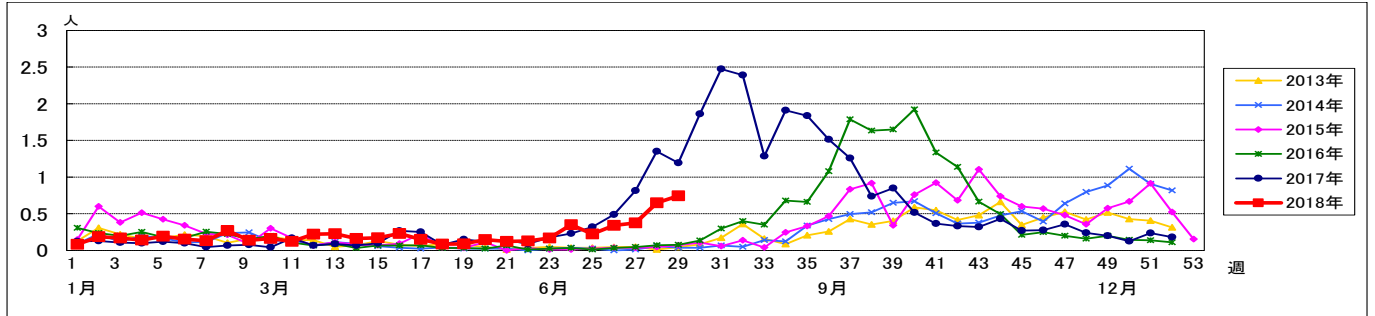
腸管出血性大腸菌感染症	12 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 件
E 型肝炎	3 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	6 件
A 型肝炎	5 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
デング熱	1 件	侵襲性肺炎球菌感染症	1 件
レジオネラ症	3 件	水痘(入院例に限る)	2 件
アメーバ赤痢	5 件	梅毒	8 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5 件	百日咳	16 件

- 1 腸管出血性大腸菌感染症: O157 の報告が 9 件(うち 3 件が無症状病原体保有者)、O26 の報告が 2 件(いずれも無症状病原体保有者)、O103 の報告が 1 件ありました。
- 2 E 型肝炎: いずれも国内での感染と推定され、経口感染が 2 件、感染経路不明が 1 件でした。
- 3 A 型肝炎: 国内での同性間性的接触による感染と推定される報告が 5 件ありました。いずれもワクチン接種歴なしでした。
- 4 デング熱: スリランカでの蚊からの感染と推定される報告が 1 件ありました。
- 5 レジオネラ症: 肺炎型の報告が 3 件あり、感染経路不明です。
- 6 アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が 5 件ありました。国内では、性的接触による感染と推定される報告が 3 件(異性間 2 件、同性間 1 件)、経口感染と推定される報告が 1 件あり、国外では、ブラジルでの経口感染と推定される報告が 1 件ありました。
- 7 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 5 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 8 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: A 群の報告が 1 件あり、感染経路等不明でした。
- 9 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む): AIDS の報告が 3 件、無症状病原体保有者の報告が 3 件ありました。男性 4 件、女性 2 件でした。同性間性的接触が 2 件、異性間性的接触が 2 件、感染経路不明が 2 件でした。
- 10 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 90 歳代(ワクチン接種歴なし)の報告が 1 件ありました。
- 11 侵襲性肺炎球菌感染症: 70 歳代(ワクチン接種歴不明)の報告が 1 件ありました。
- 12 水痘(入院例に限る): 検査診断例 1 件(20 歳代)、臨床診断例 1 件(40 歳代)の報告があり、いずれもワクチン接種歴不明でした。
- 13 梅毒: 8 件の報告(無症状病原体保有者 1 件、早期顕症梅毒 I 期 3 件、早期顕症梅毒 II 期 4 件)がありました。いずれも国内での性的接触による感染が推定され、異性間の性的接触が 5 件、同性間の性的接触が 2 件、異性間および同性間の性的接触が 1 件です。
- 14 百日咳: 10 歳未満では、新生児と乳児が 1 件ずつ(ワクチン接種歴なし)、小児で 10 件(ワクチン接種歴 4 回)の報告があり、10 歳代で 1 件(ワクチン接種歴 4 回)、20 歳代で 2 件(ワクチン接種歴 4 回が 1 件、不明が 1 件)、30 歳代で 1 件(ワクチン接種歴不明)の報告がありました。

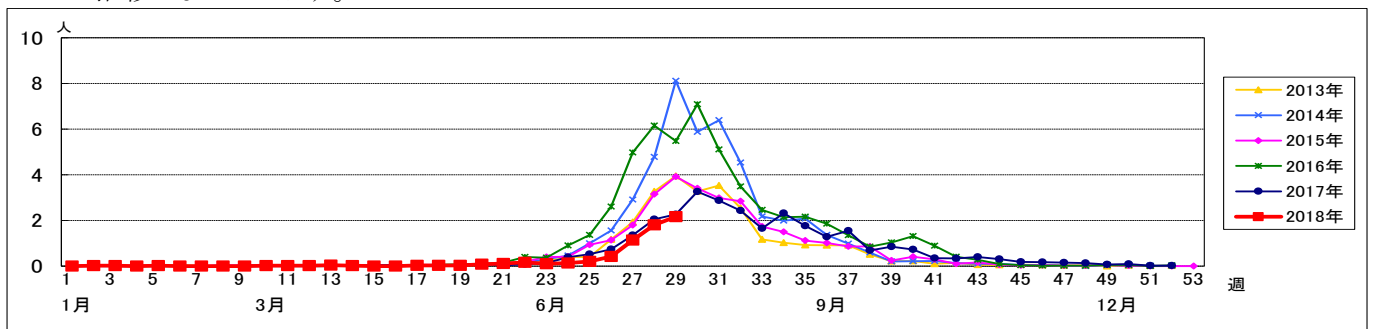
## 定点把握の対象

平成 30 年 週一月日対照表		
第 26 週	6 月 25 日	～ 7 月 1 日
第 27 週	7 月 2 日	～ 8 日
第 28 週	9 日	～ 15 日
第 29 週	16 日	22 日

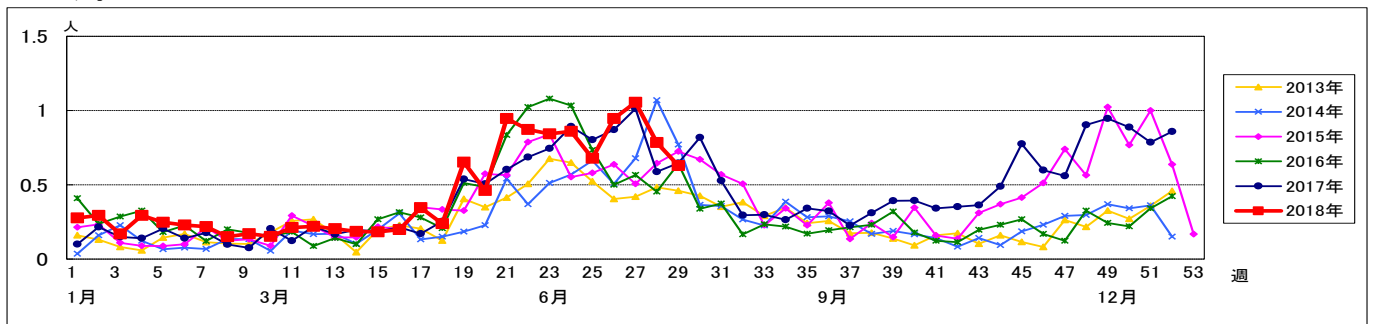
1 RS ウイルス感染症: 第 27 週で定点あたり 0.37、第 28 週で定点あたり 0.65、第 25 週は 0.74 と、増加傾向にあります。2017 年と同様の時期に増加しており、今シーズンも動向を注視する必要があります。



2 ヘルパンギーナ: 第 26 週頃より増加傾向となり、第 29 週では定点あたり 2.16 となっています。2017 年と同様の推移となっています。



3 咽頭結膜熱: 第 19 週より増加傾向となり、高値で推移しています。第 29 週では定点あたり 0.63 となっています。



## 4 性感染症: 6 月

性器クラミジア感染症	男性: 29 件	女性: 26 件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 6 件	女性: 9 件
尖圭コンジローマ	男性: 8 件	女性: 2 件	淋菌感染症	男性: 14 件	女性: 1 件

## 5 基幹定点週報:

	第 26 週	第 27 週	第 28 週	第 29 週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.25	0.25	0.00
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	0.00	0.25	0.25	0.00

## 6 基幹定点月報: 6 月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	9 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>